

2025年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月4日

上場会社名 マルサンアイ株式会社 上場取引所 名
コード番号 2551 URL https://www.marusanai.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堺 信好
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理担当 (氏名) 磯村 智 (TEL) (0564) 27-3700
定時株主総会開催予定日 2025年12月12日 配当支払開始予定日 2025年12月15日
有価証券報告書提出予定日 2025年12月10日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期の連結業績 (2024年9月21日～2025年9月20日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期	32,872	△0.9	857	△25.3	858	△22.8	712	△14.0
2024年9月期	33,157	7.1	1,147	—	1,112	—	828	—

(注) 包括利益 2025年9月期 797百万円 (△9.1%) 2024年9月期 877百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年9月期	315.71	—	10.6	3.2	2.6
2024年9月期	363.31	—	13.6	4.2	3.5

(参考) 持分法投資損益 2025年9月期 2百万円 2024年9月期 0百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年9月期	27,022	7,017	26.0	3,130.92
2024年9月期	26,911	6,480	24.1	2,840.51

(参考) 自己資本 2025年9月期 7,017百万円 2024年9月期 6,480百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年9月期	977	△2,404	△109	2,335
2024年9月期	2,395	△277	△194	3,872

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年9月期	—	0.00	—	50.00	50.00	114	13.8	1.9
2025年9月期	—	0.00	—	50.00	50.00	112	15.8	1.7
2026年9月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00		21.9	

3. 2026年9月期の連結業績予想 (2025年9月21日～2026年9月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	15,452	△4.1	93	△75.3	52	△85.6	61	△78.9
通期	32,198	△2.1	483	△43.6	408	△52.4	314	△55.8

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料15ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年9月期	2,296,176株	2024年9月期	2,296,176株
2025年9月期	54,881株	2024年9月期	14,881株
2025年9月期	2,257,953株	2024年9月期	2,281,337株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	13
(セグメント情報等)	15
(収益認識関係)	19
(1株当たり情報)	20
(重要な後発事象)	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、米国の通商政策による影響が見られるものの、緩やかに回復基調で推移いたしました。しかしながら、物価上昇の継続による消費者マインドの下振れ等が、景気を下押しするリスクとなっており、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

豆乳業界におきましては、豆乳の栄養成分に対する消費者の理解の深まりを背景としたリピート購入やソイラテ需要の拡大等による外食における利用が増加する等、市場は堅調に推移しております。

みそ業界におきましては、無添加みそ等の増加がみられる一方で、市場全体では厳しい状況が続いております。

このような環境の中で、当社グループは「健康で明るい生活へのお手伝い」を企業理念に定め、安全で安心できる製品の供給、企業活動を通じた社会貢献及びコスト削減に努め、経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

この結果、売上高は、みそ事業の売上が減少したため328億72百万円（前期比0.9%減）、営業利益は、原材料費、販売費及び一般管理費等の増加により8億57百万円（前期比25.3%減）、経常利益は、営業利益が減少したため8億58百万円（前期比22.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益が減少したため7億12百万円（前期比14.0%減）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

① 豆乳飲料事業

豆乳が順調に推移したため、売上高は、281億36百万円（前期比4.5%増）となりました。

a. 豆乳

無調整豆乳及び機能性を訴求した豆乳等が順調に推移したため、売上高は、246億77百万円（前期比5.3%増）となりました。

b. 飲料

アーモンド飲料等が好調に推移したものの、受託製造品の売上が減少したため、売上高は、34億59百万円（前期比0.8%減）となりました。

② みそ事業

事業ポートフォリオの再編の一環として、2025年3月をもってみそ事業を子会社等へ集約したことに伴い、品目数の削減及び利益重視の販売戦略を展開した結果、売上高は、20億30百万円（前期比45.1%減）となりました。

③ その他食品事業

「豆乳グルト」シリーズが好調に推移したため、売上高は、27億5百万円（前期比6.3%増）となりました。

④ 技術指導料その他

受取ロイヤリティとして、売上高0百万円（前期比87.6%減）を計上いたしました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

a. 資産

流動資産は、138億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億79百万円減少いたしました。減少の主な要因としては、現金及び預金の減少8億20百万円等によるものであります。

固定資産は、132億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億91百万円増加いたしました。増加の主な要因としては、建設仮勘定の増加14億65百万円等によるものであります。

この結果、資産合計は、270億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億11百万円増加いたしました。

b. 負債

流動負債は、123億34百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億8百万円減少いたしました。減少の主な要因としては、未払法人税等の減少2億21百万円等によるものであります。

固定負債は、76億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億16百万円減少いたしました。減少の主な要因としては、退職給付に係る負債の減少2億57百万円等によるものであります。

この結果、負債合計は、200億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億25百万円減少いたしました。

c. 純資産

純資産合計は、70億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億36百万円増加いたしました。増加の主な要因としては、利益剰余金の増加5億98百万円等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ15億37百万円減少し、23億35百万円（前連結会計年度比39.7%減）となりました。各キャッシュ・フローの状況と主な要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、9億77百万円の収入（前連結会計年度は23億95百万円の収入）となりました。これは、減価償却費11億83百万円等の収入によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、24億4百万円の支出（前連結会計年度は2億77百万円の支出）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出19億42百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、1億9百万円の支出（前連結会計年度は1億94百万円の支出）となりました。これは、長期借入れによる収入13億円に対し、長期借入金の返済による支出14億14百万円等の支出によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年9月期	2022年9月期	2023年9月期	2024年9月期	2025年9月期
自己資本比率	25.1%	24.4%	22.1%	24.1%	26.0%
時価ベースの自己資本比率	34.5%	31.5%	33.8%	31.2%	29.7%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	12.0倍	3.7倍	10.8倍	3.0倍	7.7倍
インタレスト・カバレッジ・レシオ	23.3倍	78.6倍	19.6倍	89.2倍	16.3倍

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1 いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3 キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

4 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

豆乳飲料事業は、多様なライフスタイルに対応すべく機能性や嗜好性を兼ね備えた商品の開発や、新たなビジネスモデルへの挑戦によりブランド価値を高め、さらなる事業成長を図ってまいります。みそ事業は、商品価値の訴求力を高める取り組みを継続するとともに、生産体制の見直しと効率化により生産量の増加を図ってまいります。

今後も引き続き安全、品質、環境、衛生面において細心の注意を払い、安全で安心できる製品作りを目指していく所存であります。

2026年9月期通期の見通しにつきましては、売上高は321億98百万円(前連結会計年度比2.1%減)、営業利益は4億83百万円(前連結会計年度比43.6%減)、経常利益は4億8百万円(前連結会計年度比52.4%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は3億14百万円(前連結会計年度比55.8%減)を予測しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準(IFRS)適用時期等につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月20日)	当連結会計年度 (2025年9月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,919,305	3,098,851
受取手形及び売掛金	5,215,772	6,302,337
棚卸資産	3,330,625	2,608,156
未収入金	1,777,139	1,494,907
その他	242,308	301,115
貸倒引当金	△287	△382
流動資産合計	14,484,864	13,804,985
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,445,012	12,499,199
減価償却累計額	△7,576,822	△7,870,477
建物及び構築物（純額）	4,868,190	4,628,722
機械装置及び運搬具	19,944,132	19,368,490
減価償却累計額	△17,317,208	△16,960,177
機械装置及び運搬具（純額）	2,626,924	2,408,312
土地	3,004,916	3,004,916
建設仮勘定	10,989	1,476,653
その他	961,909	1,169,767
減価償却累計額	△870,590	△902,938
その他（純額）	91,319	266,828
有形固定資産合計	10,602,340	11,785,433
無形固定資産	117,559	113,140
投資その他の資産		
投資有価証券	126,724	136,157
繰延税金資産	1,016,956	851,076
その他	562,751	331,527
貸倒引当金	△11	-
投資その他の資産合計	1,706,421	1,318,762
固定資産合計	12,426,321	13,217,336
資産合計	26,911,186	27,022,322

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月20日)	当連結会計年度 (2025年9月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,289,070	4,240,686
短期借入金	-	300,000
1年内返済予定の長期借入金	1,357,814	1,441,474
未払法人税等	283,266	61,388
賞与引当金	483,913	463,310
未払金	4,500,607	4,523,487
その他	1,528,857	1,304,344
流動負債合計	12,443,528	12,334,691
固定負債		
長期借入金	5,762,189	5,564,009
退職給付に係る負債	1,289,258	1,031,863
資産除去債務	504,326	509,683
繰延税金負債	369,436	339,403
その他	61,548	225,170
固定負債合計	7,986,759	7,670,130
負債合計	20,430,288	20,004,822
純資産の部		
株主資本		
資本金	865,444	865,444
資本剰余金	637,851	637,851
利益剰余金	4,856,817	5,455,617
自己株式	△41,996	△189,196
株主資本合計	6,318,116	6,769,716
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,586	33,474
為替換算調整勘定	129,221	46,903
退職給付に係る調整累計額	10,107	167,215
その他の包括利益累計額合計	161,915	247,592
非支配株主持分	865	191
純資産合計	6,480,897	7,017,500
負債純資産合計	26,911,186	27,022,322

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年9月21日 至 2024年9月20日)	当連結会計年度 (自 2024年9月21日 至 2025年9月20日)
売上高	33,157,086	32,872,887
売上原価	24,482,547	24,353,673
売上総利益	8,674,539	8,519,214
販売費及び一般管理費	7,527,102	7,661,660
営業利益	1,147,437	857,553
営業外収益		
受取利息	12,382	23,926
受取配当金	5,236	5,396
為替差益	-	33,162
持分法による投資利益	354	2,982
受取保険金	3,801	1,916
不動産賃貸収入	15,816	15,816
その他	16,213	9,019
営業外収益合計	53,805	92,221
営業外費用		
支払利息	26,984	59,726
シンジケートローン手数料	26,673	11,015
為替差損	13,375	-
債権売却損	17,832	18,695
その他	3,904	2,005
営業外費用合計	88,769	91,442
経常利益	1,112,473	858,331
特別利益		
固定資産売却益	17,615	60,505
投資有価証券売却益	2,552	6,278
受取保険金	8,058	-
受取賠償金	8,080	-
補助金収入	-	30,597
特別利益合計	36,307	97,380
特別損失		
固定資産売却損	4,694	-
固定資産除却損	13,645	14,139
投資有価証券評価損	-	3,606
特別損失合計	18,340	17,745
税金等調整前当期純利益	1,130,439	937,967
法人税、住民税及び事業税	263,308	164,464
法人税等調整額	38,770	61,200
法人税等合計	302,078	225,664
当期純利益	828,361	712,302
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△469	△562
親会社株主に帰属する当期純利益	828,830	712,865

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年9月21日 至 2024年9月20日)	当連結会計年度 (自 2024年9月21日 至 2025年9月20日)
当期純利益	828,361	712,302
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,800	10,888
為替換算調整勘定	40,134	△76,311
退職給付に係る調整額	653	157,107
持分法適用会社に対する持分相当額	6,897	△6,119
その他の包括利益合計	49,485	85,564
包括利益	877,846	797,866
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	878,310	798,541
非支配株主に係る包括利益	△464	△674

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年9月21日 至 2024年9月20日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	865,444	637,851	4,096,428	△41,690	5,558,033
当期変動額					
剰余金の配当			△68,441		△68,441
親会社株主に帰属する 当期純利益			828,830		828,830
自己株式の取得				△305	△305
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	760,388	△305	760,083
当期末残高	865,444	637,851	4,856,817	△41,996	6,318,116

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	20,785	82,195	9,454	112,435	160	5,670,629
当期変動額						
剰余金の配当						△68,441
親会社株主に帰属する 当期純利益						828,830
自己株式の取得						△305
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	1,800	47,026	653	49,480	705	50,185
当期変動額合計	1,800	47,026	653	49,480	705	810,268
当期末残高	22,586	129,221	10,107	161,915	865	6,480,897

当連結会計年度(自 2024年9月21日 至 2025年9月20日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	865,444	637,851	4,856,817	△41,996	6,318,116
当期変動額					
剰余金の配当			△114,064		△114,064
親会社株主に帰属する 当期純利益			712,865		712,865
自己株式の取得				△147,200	△147,200
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	598,800	△147,200	451,600
当期末残高	865,444	637,851	5,455,617	△189,196	6,769,716

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	22,586	129,221	10,107	161,915	865	6,480,897
当期変動額						
剰余金の配当						△114,064
親会社株主に帰属する 当期純利益						712,865
自己株式の取得						△147,200
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	10,888	△82,318	157,107	85,676	△674	85,001
当期変動額合計	10,888	△82,318	157,107	85,676	△674	536,602
当期末残高	33,474	46,903	167,215	247,592	191	7,017,500

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年9月21日 至 2024年9月20日)	当連結会計年度 (自 2024年9月21日 至 2025年9月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,130,439	937,967
減価償却費	1,121,885	1,183,799
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△10,874	83
賞与引当金の増減額 (△は減少)	160,321	△20,603
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△20,127	△29,835
受取利息及び受取配当金	△17,619	△29,323
補助金収入	-	△30,597
投資有価証券売却損益 (△は益)	△5,722	△6,278
持分法による投資損益 (△は益)	△354	△2,982
支払利息	26,984	59,726
シンジケートローン手数料	26,673	11,015
為替差損益 (△は益)	15,652	△40,050
投資有価証券評価損益 (△は益)	-	3,606
固定資産除却損	2,565	953
売上債権の増減額 (△は増加)	△84,715	△1,087,179
棚卸資産の増減額 (△は増加)	2,547	721,425
仕入債務の増減額 (△は減少)	△100,122	△46,703
未収入金の増減額 (△は増加)	△20,287	282,232
未払金の増減額 (△は減少)	117,537	△258,109
未収消費税等の増減額 (△は増加)	67,728	△37,916
その他	41,375	△247,350
小計	2,453,886	1,363,880
利息及び配当金の受取額	18,571	21,953
利息の支払額	△26,852	△59,822
補助金の受取額	-	30,597
法人税等の支払額	△56,146	△379,461
法人税等の還付額	6,341	1
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,395,800	977,148
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△308,372	△1,942,098
有形固定資産の売却による収入	18,183	60,505
無形固定資産の取得による支出	△4,974	△8,553
投資有価証券の取得による支出	△534	△554
投資有価証券の売却による収入	38,566	8,876
定期預金の預入による支出	△156,903	△551,423
定期預金の払戻による収入	134,320	32,638
差入保証金の差入による支出	△2,938	△933
差入保証金の回収による収入	4,021	1,868
その他	746	△4,427
投資活動によるキャッシュ・フロー	△277,883	△2,404,101

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年9月21日 至 2024年9月20日)	当連結会計年度 (自 2024年9月21日 至 2025年9月20日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△200,000	300,000
長期借入れによる収入	1,500,000	1,300,000
長期借入金の返済による支出	△1,397,462	△1,414,520
シンジケートローン手数料支出	△25,927	△11,253
自己株式の取得による支出	△305	△147,470
連結子会社設立に伴う非支配株主からの払込による収入	1,169	-
配当金の支払額	△68,441	△114,064
その他	△3,080	△22,490
財務活動によるキャッシュ・フロー	△194,047	△109,799
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14,817	△572
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,909,052	△1,537,324
現金及び現金同等物の期首残高	1,963,600	3,872,652
現金及び現金同等物の期末残高	3,872,652	2,335,328

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数 6社

連結子会社 株式会社匠美

株式会社玉井味噌

マルサンアイ鳥取株式会社

丸三愛食品商貿(上海)有限公司

マルサンアイ(タイランド)株式会社

A l i n o v a C a n a d a I n c .

すべての子会社を連結しております。

2 持分法の適用に関する事項

(1) 持分法を適用した関連会社数

1社

海寧市裕豊醸造有限公司

関連会社は1社であります。

(2) 持分法の適用について特に記載する必要があると認められる事項

当該会社の事業年度に係る財務諸表を使用しております。

3 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社のうち、丸三愛食品商貿(上海)有限公司の決算日は12月31日であります。

連結財務諸表の作成にあたっては、当該子会社の2025年6月30日現在で実施した仮決算に基づく財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

また、マルサンアイ(タイランド)株式会社及びAlinova Canada Inc.の決算日は6月30日であります。

連結財務諸表の作成にあたっては、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上、必要な調整を行っております。その他の連結子会社の事業年度の末日は、連結決算日と一致しております。

4 会計方針に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券

その他有価証券

市場価格のない株式等以外のもの

時価法(評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は、移動平均法により算定)を採用しております。

市場価格のない株式等

移動平均法による原価法を採用しております。

② 棚卸資産

通常の販売目的で保有する棚卸資産

評価基準は原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)によっております。

商品・製品・原材料・仕掛品

総平均法

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

① 有形固定資産(リース資産を除く)

定率法によっております。

ただし、1998年4月以降に取得した建物（建物附属設備は除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は、次のとおりであります。

建物	17～38年
機械及び装置	10年

② 無形固定資産(リース資産を除く)

定額法によっております。

ただし、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における見積利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

③ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

なお、当社グループのIFRS適用子会社は、国際財務報告基準第16号「リース」（以下「IFRS第16号」という。）を適用しております。IFRS第16号により、リースの借手については、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上しており、資産計上された使用権資産の減価償却方法は定額法によっております。

④ 長期前払費用

均等償却によっております。

(3) 重要な引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額及びそれに対応する社会保険料の会社負担額を計上しております。

(4) 退職給付に係る会計処理の方法

① 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当連結会計年度末までの期間に帰属させる方法については、期間定額基準によっております。

② 数理計算上の差異及び過去勤務費用の処理方法

過去勤務費用は、その発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により費用処理することにしております。

数理計算上の差異については、各連結会計年度の発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により、それぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理することにしております。

未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用については、税効果を調整の上、純資産の部におけるその他の包括利益累計額の退職給付に係る調整累計額に計上しております。

③ 小規模企業等における簡便法の採用

一部の連結子会社は、退職給付に係る負債及び退職給付費用の計算に、退職給付に係る期末自己都合退職要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しております。

(5) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、要求払預金及び取得日から3ヶ月以内に満期日の到来する流動性の高い、容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない短期的な投資であります。

(6) 重要な収益及び費用の計上基準

当社グループでは、主に豆乳及び味噌の販売を行っており、これらの約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。なお、企業会計基準適用指針第30号「収益認識に関する会計基準の適用指針」第98項における代替的な取扱い(出荷基準等の取扱い)を適用し、製品又は商品の国内の販売において、顧客による検収時までの期間が通常の期間の場合は、出荷時点で収益を認識しております。また、輸出による販売においては、インコタームズ等で定められた貿易条件に基づきリスク負担が顧客に移転した時点で収益を認識しております。なお、取引価格は顧客との契約において約束された対価から、リベート及び値引き等を控除した金額で測定しております。

取引の対価は履行義務を充足してから1年以内に受領しており、重要な金融要素は含まれておりません。

(会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち、分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、主として国内で大豆製品を中心とした食品の開発、製造及び販売をしております。

従って、当社グループは系列を考慮した製品別セグメントから構成されており、「豆乳飲料事業」「みそ事業」及び「その他食品事業」の3つを報告セグメントとしております。

「豆乳飲料事業」は、主に豆乳、飲料及び水が対象となっております。

「みそ事業」は、主に生みそ、調理みそ、即席みそ及び液状みそが対象となっております。

「その他食品事業」は、豆乳飲料及びみそ以外の食品が対象となっております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業報告セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、売上総利益に、販売費及び一般管理費の内、セグメント別に識別可能な費用を控除して算出しております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年9月21日 至 2024年9月20日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	豆乳飲料事業	みそ事業	その他食品 事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる 収益	26,913,749	3,696,291	2,545,840	33,155,882	1,204	33,157,086
外部顧客への売上高	26,913,749	3,696,291	2,545,840	33,155,882	1,204	33,157,086
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	26,913,749	3,696,291	2,545,840	33,155,882	1,204	33,157,086
セグメント利益	5,611,920	85,261	228,826	5,926,008	1,204	5,927,212
セグメント資産	11,290,781	867,748	973,113	13,131,643	260	13,131,904
その他の項目						
減価償却費	750,945	47,034	121,107	919,088	—	919,088
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	430,222	16,283	15,599	462,104	—	462,104

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、受取ロイヤリティを含んでおります。

当連結会計年度(自 2024年9月21日 至 2025年9月20日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	豆乳飲料事業	みそ事業	その他食品 事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる 収益	28,136,631	2,030,458	2,705,648	32,872,738	149	32,872,887
外部顧客への売上高	28,136,631	2,030,458	2,705,648	32,872,738	149	32,872,887
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	28,136,631	2,030,458	2,705,648	32,872,738	149	32,872,887
セグメント利益	5,121,212	134,113	430,512	5,685,839	149	5,685,988
セグメント資産	11,907,546	487,832	946,099	13,341,478	—	13,341,478
その他の項目						
減価償却費	824,197	43,891	101,090	969,178	—	969,178
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,061,478	61,687	107,974	2,231,140	—	2,231,140

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、受取ロイヤリティを含んでおります。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	5,926,008	5,685,839
「その他」の区分の利益	1,204	149
全社費用(注)	△4,779,775	△4,828,434
連結財務諸表の営業利益	1,147,437	857,553

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	13,131,643	13,341,478
「その他」の区分の資産	260	—
全社資産(注)	13,779,281	13,680,844
連結財務諸表の資産合計	26,911,186	27,022,322

(注) 全社資産は、主に営業資産及び本社資産であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	919,088	969,178	202,797	214,620	1,121,885	1,183,799
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	462,104	2,231,140	32,894	75,037	494,999	2,306,178

(注) 減価償却費の調整額は、販売費及び一般管理費に帰属する減価償却費であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年9月21日 至 2024年9月20日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	その他	合計
29,233,342	3,923,744	33,157,086

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
伊藤忠商事株式会社	12,842,443	豆乳飲料事業、みそ事業及びその他食品事業

当連結会計年度(自 2024年9月21日 至 2025年9月20日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	豪州	その他	合計
28,842,444	3,353,271	677,172	32,872,887

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
伊藤忠商事株式会社	13,363,727	豆乳飲料事業、みそ事業及びその他食品事業
SPIRAL FOODS Pty. LTD.	3,353,271	豆乳飲料事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報等）」に記載の通りであります。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2023年9月21日 至 2024年9月20日)	当連結会計年度 (自 2024年9月21日 至 2025年9月20日)
1株当たり純資産額	2,840円51銭	3,130円92銭
1株当たり当期純利益	363円31銭	315円71銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2 算定上の基礎

1株当たり純資産額

項目	前連結会計年度 (2024年9月20日)	当連結会計年度 (2025年9月20日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額	6,480,897千円	7,017,500千円
普通株式に係る純資産額	6,480,031千円	7,017,308千円
差額の内訳 非支配株主持分	865千円	191千円
普通株式の発行済株式数	2,296,176株	2,296,176株
普通株式の自己株式数	14,881株	54,881株
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数	2,281,295株	2,241,295株

1株当たり当期純利益

項目	前連結会計年度 (自 2023年9月21日 至 2024年9月20日)	当連結会計年度 (自 2024年9月21日 至 2025年9月20日)
親会社株主に帰属する当期純利益	828,830千円	712,865千円
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益	828,830千円	712,865千円
普通株式の期中平均株式数	2,281,337株	2,257,953株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

役員の異動

(1) 代表者の異動 (2025年12月12日付予定)

代表取締役会長CEO 堺 信好 (現代表取締役社長)

代表取締役社長COO 稲垣宏之 (現常務取締役)

(2) その他役員の異動 (2025年12月12日付予定)

①退任予定取締役

取締役管理担当 磯村 智

取締役生産統括部長 戸塚公雄

②新任取締役候補

取締役管理部長 (兼) ブランド戦略室長 都築公子 (現管理部長 (兼) ブランド戦略室長)

2025 年 9 月期決算発表（連結）【参考資料】

マルサンアイ株式会社
(コード番号 2551 名証メイン市場)

1. 業績の推移

(%表示は対前期増減率)

	2024 年 9 月期		2025 年 9 月期		2026 年 9 月期 (予想)	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	33,157	7.1	32,872	△0.9	32,198	△2.1
営業利益	1,147	—	857	△25.3	483	△43.6
経常利益	1,112	—	858	△22.8	408	△52.4
当期純利益	828	—	712	△14.0	314	△55.8

2. セグメント別売上高の推移

(%表示は対前期増減率)

	2024 年 9 月期		2025 年 9 月期		2026 年 9 月期 (予想)	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
豆乳飲料	23,427	8.3	24,677	5.3	24,895	0.9
飲料料	3,485	24.2	3,459	△0.8	3,500	1.2
豆乳飲料事業計	26,913	10.1	28,136	4.5	28,395	0.9
みそ事業	3,696	△14.4	2,030	△45.1	1,036	△48.9
その他食品事業	2,545	16.2	2,705	6.3	2,765	2.2
技術指導料その他	1	△84.9	0	△87.6	—	—
合計	33,157	7.1	32,872	△0.9	32,198	△2.1

3. 財政状態の推移

	2024 年 9 月期		2025 年 9 月期		2026 年 9 月期 (予想)	
	百万円		百万円		百万円	
総資産	26,911		27,022		28,625	
純資産	6,480		7,017		7,236	
自己資本比率	24.1%		26.0%		25.3%	
1株当たり純資産	2,840 円 51 銭		3,130 円 92 銭		3,151 円 70 銭	

4. キャッシュ・フローの推移

	2024 年 9 月期		2025 年 9 月期		2026 年 9 月期 (予想)	
	百万円		百万円		百万円	
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,395		977		955	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△277		△2,404		△1,660	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△194		△109		191	
現金及び現金同等物 期末残高	3,872		2,335		2,585	

5. 配当の状況

	2024 年 9 月期		2025 年 9 月期		2026 年 9 月期 (予想)	
1株当たり配当額	50.0 円		50.0 円		30.0 円	
配当性向	13.8%		15.8%		21.9%	

6. 設備投資額及び減価償却費の推移

	2024 年 9 月期		2025 年 9 月期		2026 年 9 月期 (予想)	
	百万円		百万円		百万円	
設備投資額	494		2,306		3,208	
減価償却費	1,121		1,183		1,534	

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。